



～市が地域本部 全市的に学校支援～

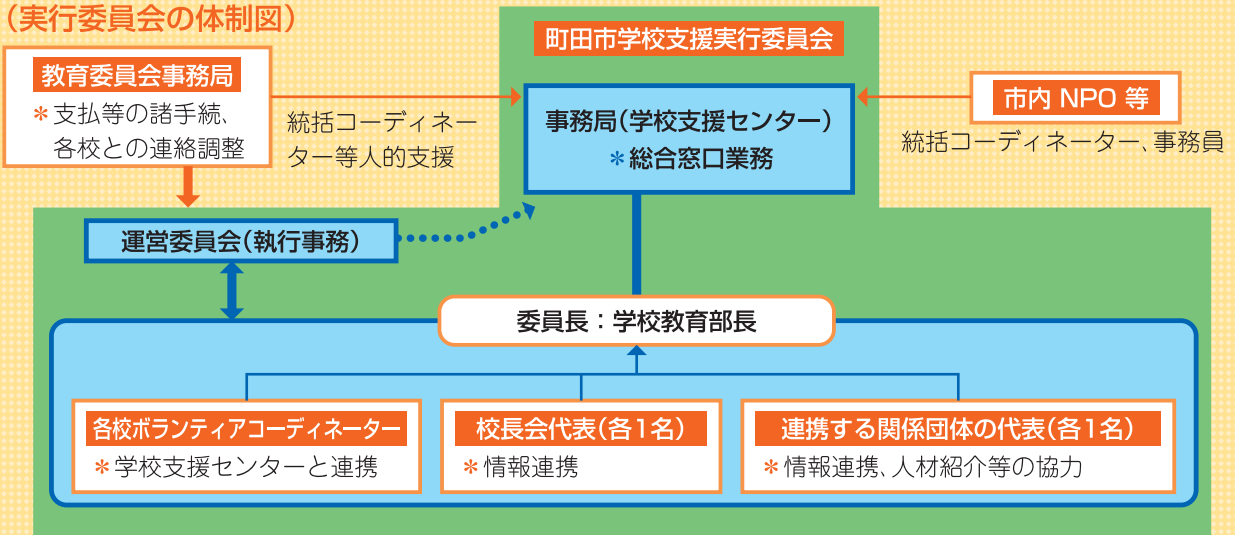
# 町田市の学校支援の取組について



## 1 学校支援センターとボランティアコーディネーターの連携による学校支援活動の実施

町田市では、各小・中学校の教育活動を更に充実させることを目指して、市内62校のほとんどでボランティアコーディネーターによる学校支援の取組を進めています。町田市の特色は、地域本部を教育委員会内に置き、各学校に校長推薦による学校支援ボランティアコーディネーターを配置し、学校と地域とをつなぐ活動を行うとともに、これらの活動を円滑に進めるために、学校支援実行委員会の運営による学校支援センターを指導課内に設置していることです。各学校の特色的な活動と学校支援センターの活動を紹介します。

(実行委員会の体制図)



【組織図】

### ※ 連携団体

町田市ボランティアセンター、町田市シルバー人材センター、玉川大学、桜美林大学、町田商工会議所、株式会社 まちだ商連(旧町田市商店会連合会)、町田市町内会・自治会連合会、町田青年会議所、町田市農業協同組合、町田市生涯学習インストラクターの会、町田市体育協会

## 2 学校支援センターの機能と役割

### 1 情報提供等

「学校支援センター」は、ボランティアコーディネーターが地域で人材を見つけられなかったとき、人材登録データバンクの中から、該当者を検索し紹介します。さらに、シルバー人材センター等、11の連携団体に照会等を行います。

また、ボランティアコーディネーターニュース「支援」を月1回程度発行して、積極的に学校やボランティアコーディネーターに情報提供を行っています。

さらに、校長会や学校支援実行委員会の組織を使って、年度当初に指導課事業説明会、学校支援ボランティアコーディネーター説明会で、本事業の趣旨や取組推進への働きかけを行っています。



【ボランティアコーディネーターニュース「支援」】

### 2 ボランティアコーディネーター等の地域人材の育成・研修

学校支援センターはボランティアコーディネーターを育成するために、東京都と町田市が連携した研修のほか、町田市独自の研修、情報交換のための市全体や地区別のミーティング、教育委員会主催の大学と連携した夏季教員研修への参加の呼びかけを行っています。

また、「2009年度事業報告」、「ボランティアコーディネーターの役割と心得」という冊子を作成・配布し、活動の参考にしてもらっています。

ボランティアの育成としては、「学校支援ボランティアの手引き」という小冊子を作成し、ボランティア活動に参加する人たちに配布し、事前に活動内容等の理解を図ったうえで、活動の参加をお願いしています。



【事業報告 役割と心得 ボランティアの手引き】